

人と社会の関わりについて考えたい方に

「お金」の心理学

現代社会で暮らしていくために「お金」が必要であることは言うまでもありませんが、実は「お金」はただの道具ではありません。「お金」が私たちに与える心理的な影響についてお話します。

渡辺 伸子 准教授

●出張講義分野
心理学

●研究分野のキーワード
お金に対する態度、青年期、社会参加

●専門分野
青年心理学、応用心理学

※もっと詳しく
知りたい方は



<https://nobukowatanabe.tumblr.com/>



大学ではこんなことを研究しています

人々が持っている「お金についての考え」を研究の中心に据えています。募金をする人とならない人の違いは？就職への心構えができていない大学生はお金についてどう考えているの？など、お金についての考え方から、人々がどのように社会と関わろうとしているのか探っています。

先生からメッセージ

大学時代には、大いに学び、大いに遊んでほしいと思います。自分の可能性に期待して、大学生活を思う存分充実させてください。

卒業時には、「調べればわかることを、調べてわかる人」になってほしいと思っています。情報は日々増えていきます。その中で、有益な情報にアクセスできる能力を持った社会人になってほしいと思います。自分も周りも豊かにできる人になってください。

略歴 筑波大学大学院人間総合科学研究科心理学専攻博士課程後期課程修了。博士(心理学)。
中部学院大学地域連携推進センター特任助教を経て、2017年4月より東北公益文科大学講師。2025年4月より現職。